

## 復興への願いをこめて



全国老人クラブ連合会

会長 斎藤 十郎

東日本大震災から2年の歳月が過ぎました。地震後に発生した大津波が、名勝の松並木をなぎ倒し、堅牢な防波堤を破壊し、家や街をのみこむ映像を目のあたりにしながら、あの大自然の猛威がいまだに信じがたい思いがいたします。

震災は、1万5000名を超える尊い命を奪い、いまなお行方の判明しない方々が多数にのぼります。また原子力発電所の事故によって、故郷に帰還できない福島県の方々は、未来への展望が開けななかで、悩み苦しむ日々が続いています。

そのようななかで、仮設住宅での新しい老人クラブ誕生や休会のクラブを復活しての楽しい集いなど、明るい話題も聞かれるようになりました。一方、生活環境の急変によって、日常の生活が不活発になり、介護保険サービスの利用が増大するなど、高齢者の健康不安が広がり、新たな地域課題になっています。

全国の老人クラブは、被災直後から救援拠金に取り組み、多額の浄財をお寄せいただきました。また「元気袋」は、高齢者のまごころ支援として、被災者の心

に温もりを与えただけでなく、私たちに遠くからでも支援できる喜びと可能性を教えていただきました。

被災地の老人クラブリーダーからは、「老人クラブの名を消すな!」「全国に離れた仲間を忘れるな!」など、勇気湧く言葉を耳にするようになりました。このような気持ちが寄り集まり、復興へ向けての歩みをすすめていただきたいと願っています。

この記録集は、震災からこれまでの老人クラブ活動をまとめたものです。未曾有の災害に対して、被災県では、混乱が続くなかでたびたび被災地を訪問して、会員の声に耳を傾け、励まし、クラブの復興や高齢者の見守り活動を行ってきました。また全国の会員は小さな力を結集して、被災地の復興に役立ちたいと願いながら努力した姿がここにあります。

終わりに、全国の老人クラブ関係者のご尽力に感謝と敬意を表しますとともに、被災地での復興の槌音が高まり、かつての街の賑わいが甦り、高齢者の皆様や会員諸兄に笑顔が戻ることをお祈り申し上げます。



福島県梅屋町から「ありがとう」



地域の絆を大切にしたい  
東日本大震災  
老人クラブの活動記録集

目次

contents



復興への願いをこめて.....1

老人クラブの支援活動.....4

被災地への救援拠金活動.....6

「元気袋」を届ける活動.....12

被災地に思いをよせる支援・交流活動.....16  
被災4老連へ復興応援旗を贈呈 24

復興をめざす被災老連の活動.....26

会員のつながりに互いが支えられた.....34  
大震災と老人クラブ活動に関する検討会から

全老連の活動概要.....41  
全老連活動日誌 46

# 老人クラブの支援活動

2011年（平成23年）3月11日14時46分、宮城県牡鹿半島沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生。最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7で、青森県から千葉県に至る沿岸を大津波が襲い、特に岩手県、宮城県、福島県に大きな被害もたらした。震災による死者・行方不明者は18,000名を超える惨事となった。

建物の全壊・半壊は約40万戸、ピーク時の避難者は40万人以上、停電・断水、液状化被害や帰宅難民者の発生など、震災による影響は広範囲に及んだ。

また福島県では、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、広大な地域の住民が避難する事態となり、放射能汚染によって長期にわたり自宅に戻ることができない「帰還困難区域」の人口は2万人を超えている。

この時にあたり老人クラブでは、3月14日にまず救援拠金を呼びかけ、震災関連情報を都道府県・指定都市老連へメール送信した。17日には「被災地に“元気袋”（高齢者のまごころ）を届けよう！」と発信。そうして老人クラブの支援活動が始まった。

東日本大震災にあたり、老人クラブでは次のような支援活動に取り組んだ。

## 被災地への救援拠金活動

全国の老人クラブ会員から寄せられた拠金は8億1042万円余になり、被災地のクラブ・老連の復興、社会福祉協議会やボランティアによる災害支援に役立てられた。

## 「元気袋」を届ける活動

全国から集められた元気袋11万5000個余が、高齢者のまごころとして被災地に届けられた。元気袋に入れられたメッセージに返信したことから文通に発展した例も。

## 被災地に思いをよせる支援・交流活動

元気袋以外にも手作り品を中心にさまざまな支援品が届けられた。また地域に避難してきた被災者への支援交流、被災地へ出向いたり、あるいは招待して交流する活動が行われた。

## 復興をめざす被災老連の活動

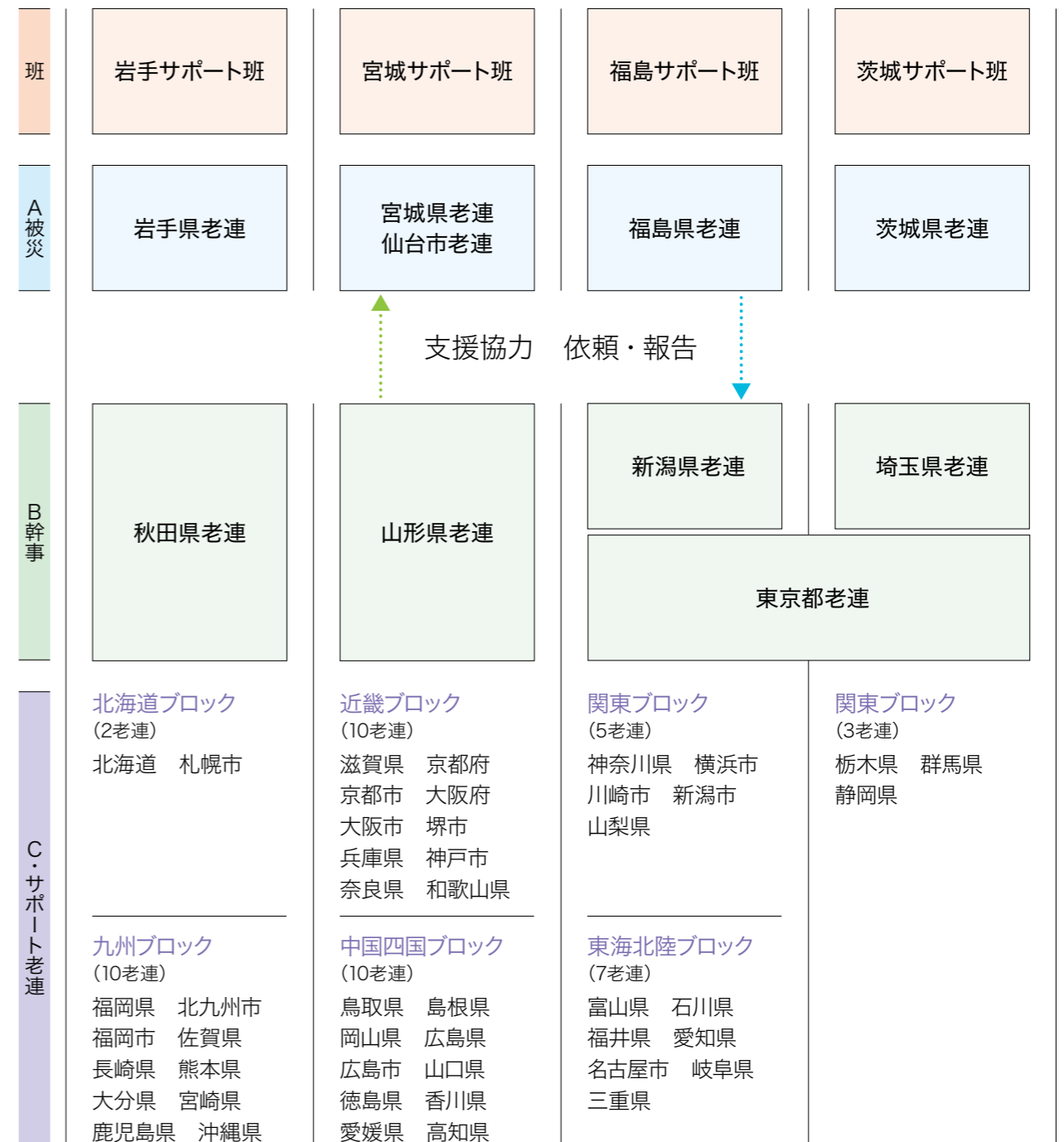
被災したクラブ・老連では、それぞれの地域において復興をめざした活動が展開されている。

## 被災県別サポート班体制による支援

今回の老人クラブの支援活動にあたっては、大きな被災を受けた①岩手県、②宮城県・仙台市、③福島県、④茨城県の各老連へのサポート体制として、全国の都道府県・指定都市老連を4班編成にして、班ごとに幹事県老連を配して支援にあたることとした。

幹事県老連としては、秋田県、山形県、新潟県、埼玉県、東京都の各老連にお願いし、①被災地情報の収集、②被災地老連支援、③全老連との連携にあたっていただいた。特に、元気袋の受け入れ調整を担い、被災老連を補佐する取り組みを行った。幹事県老連による会議は2回開催した。

東日本大震災「被災県別サポート班」体制



※被災老連と幹事老連との連絡・協議については、全老連も含めて、三者で行うこととする。  
※青森県、千葉県、千葉市、長野県の各老連については、県内被災対応のため、表には入れていない。

# 被災地への 救援拠金活動

全老連から全国の老人クラブに「東日本大震災に対する救援拠金の取り組み」を呼びかけた結果、総額8億1,380万7,659円が集められた。

これは、全老連の呼びかけに応えた救援拠金7億5,424万2,751円と、被災7県市老連において独自に実施した拠金の合計である（内訳は右表参照）。

全老連救援拠金の配分は、2回に分けて、最終的に次の11県・市老連に対して行った。なお、配分対象は被災15県老連（仙台市は宮城県に含む）としたが、そのうち5県老連は辞退された。宮城県老連、仙台市老連分は一括して配分し、両者により配分金額を決められたものである。

配分先老連	配分金額
宮城県	280,503,519円
仙台市	158,311,178円
福島県	130,667,912円
岩手県	119,196,682円
茨城県	39,522,004円
千葉県	16,103,490円
栃木県	5,273,951円
青森県	3,420,309円
長野県	521,096円
山形県	392,097円
新潟県	330,513円
合計	754,242,751円

日頃から協力関係にある遠くブラジルの日系老人クラブ連合会からも、メッセージとともに拠金を送金いただいた。

## ブラジル日系老人クラブ連合会からのメッセージ

このたびの東北地方太平洋沖地震災害では、当該地域クラブ会員の皆様には、はかり知れぬ災害を被られたことに対し、心からのお見舞いを申しあげます。また、犠牲となりお亡くなりになられた方々のご冥福を幾重にもお祈りいたします。

私共、何分遠隔の地にあつて何のお手伝いとて適わぬことありますが、せめてもの志として当連合会各クラブ会員より集めました義援金、誠に僅かでございますが、取り急ぎ送金申しあげます。救援と復興へのご活動の一部にお使いいただければ幸いに存じます。

ブラジル日系老人クラブ連合会  
会長 五十嵐 司

## 東日本大震災救援拠金状況報告

(単位：円)

	老連名	救援拠金額	被災地 独自拠金		老連名	救援拠金額	被災地 独自拠金	
北海道・東北	北海道	21,259,730		近畿	京都府	17,751,710		
	札幌市	11,980,060			京都市	9,650,606		
	青森県	0	2,112,204		大阪府	25,627,617		
	岩手県	0	10,482,645		大阪市	15,182,964		
	宮城県	0	2,768,636		堺市	3,577,604		
	仙台市	0	2,064,221		兵庫県	53,322,581		
	秋田県	9,317,058			神戸市	20,449,249		
	山形県	5,647,674			奈良県	11,077,592		
	福島県	0	11,536,774	和歌山県	8,639,924			
関東	茨城県	0	10,140,908	中国	鳥取県	5,536,258		
	栃木県	6,028,740			島根県	7,482,141		
	群馬県	12,702,108			岡山県	15,099,209		
	埼玉県	16,112,117			広島県	19,742,314		
	千葉県	0	20,459,520	広島市	4,987,248			
	千葉市	806,842		山口県	5,351,416			
	東京都	41,069,902		四国	徳島県	9,147,472		
	神奈川県	19,352,067			香川県	12,006,564		
	横浜市	6,405,824			愛媛県	17,395,654		
	川崎市	1,000,000			高知県	4,988,207		
		新潟県	18,827,912		九州	福岡県	16,981,346	
		新潟市	4,684,478			福岡市	9,481,315	
		山梨県	1,844,293			北九州市	3,432,000	
		長野県	14,855,348			佐賀県	9,610,057	
	静岡県	25,014,470		長崎県		7,426,658		
	熊本県	14,487,155		熊本市		14,487,155		
東海・北陸	富山県	19,575,102		大分県	12,626,596			
	石川県	23,803,315		宮崎県	8,345,060			
	福井県	19,936,857		鹿児島県	11,394,019			
	岐阜県	25,484,709		沖縄県	6,338,190			
	愛知県	37,797,599						
	名古屋市	4,701,574		ブラジル日系老連	2,110,902			
	三重県	21,260,335		その他	1,162,946			
近畿	滋賀県	14,362,063		(小計)	754,242,751	59,564,908		
				拠金額合計	813,807,659			

救援拠金は、被災市区町村老連を中心に、県や社会福祉協議会などへも配分された。

ここでは、大規模被災4県・市老連における配分先と金額を報告する。

## 岩手県老連

(単位：円)

### 1 救援拠金総額

拠金区分	金額
全老連救援拠金	119,196,682
岩手県老連救援拠金	10,482,645
その他	540,000
合計	130,219,327

### 2 配分先及び金額

#### ①被災市町村老連

老連名	配分額	老連名	配分額
宮古市	11,692,050	山田町	4,110,400
大船渡市	10,531,100	岩泉町	3,189,800
久慈市	5,298,202	田野畑村	2,092,150
陸前高田市	9,300,800	普代村	2,762,700
釜石市	10,061,700	野田村	3,750,900
住田町	1,628,100	洋野町	3,589,800
大槌町	6,379,400	合計	74,387,102

#### ②サポート班支援市町村老連

班名	支援老連	支援活動費
1	奥州市、一関市、金ヶ崎町、平泉町	4,000,000
2	盛岡市、八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、滝沢村、紫波町、矢巾町	4,000,000
3	花巻市、北上市、遠野市、西和賀町	4,000,000
4	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村	4,000,000
合計		16,000,000

#### ③被災者義援金

岩手県に寄託	5,000,000円	
岩手県社会福祉協議会に寄託	5,000,000円	寄託金総額 10,000,000円

#### ④岩手県老連救援対策本部活動費

29,832,225円
-------------

## 宮城県老連

(単位：円)

### 1 救援拠金総額

拠金区分	金額
全老連救援拠金	280,503,519
宮城県老連救援拠金	2,768,636
その他	2,164,019
合計	285,436,174

### 2 配分先及び金額

#### ①市町村老連

老連名	配分額	老連名	配分額
石巻市	79,308,321	丸森町	401,316
塩竈市	6,586,816	亘理町	8,360,067
気仙沼市(本吉含む)	25,373,615	山元町	7,826,875
白石市	1,593,724	松島町	2,674,474
名取市	10,610,317	七ヶ浜町	2,632,533
角田市	1,370,436	利府町	1,534,433
多賀城市	8,246,695	大和町	1,434,240
岩沼市	4,696,670	大郷町	620,780
登米市	5,685,080	富谷町	1,116,716
栗原市	3,912,128	大衡村	211,712
東松島市	21,170,898	色麻町	277,532
大崎市	6,479,980	加美町	1,174,488
蔵王町	628,688	涌谷町	1,659,388
大河原町	528,976	美里町	1,487,460
村田町	423,372	女川町	9,454,828
川崎町	269,676	南三陸町	9,500,402
合計		合計	227,252,636

※七ヶ宿町老連、柴田町老連は辞退

#### ②宮城県老連配分(留保)額

58,183,538円
-------------

## 仙台市老連

(単位：円)

### 1 救援拠金総額

拠金区分	金額
全老連救援拠金	158,311,178
仙台市老連気持ち募金	2,064,221
その他	349,000
合計	160,724,399

### 2 配分先及び金額

#### ①区老連

老連名	配分額
青葉区老連	23,764,400
宮城野区老連	29,669,200
若林区老連	28,604,400
太白区老連	21,296,000
泉区老連	17,666,000
合計	121,000,000

#### ②仙台市老連留保額

39,724,399円
-------------

## 福島県老連

(単位：円)

### 1 救援拠金総額

拠金区分	金額
全老連救援拠金	130,667,912
福島県老連救援拠金	11,536,774
その他	2,822,248
合計	145,026,934

## 2 配分先及び金額

### ①市町村老連

老連名	配分額	老連名	配分額	老連名	配分額
福島市	2,545,600	只見町	1,488,000	玉川村	589,000
会津若松市	1,616,800	南会津町	833,000	平田村	589,000
郡山市	2,394,400	北塩原村	277,000	浅川町	589,000
いわき市	3,198,350	西会津町	833,000	古殿町	589,000
白河市	1,275,000	磐梯町	391,000	三春町	1,634,000
須賀川市	1,191,200	猪苗代町	489,000	小野町	489,000
喜多方市	882,000	会津坂下町	784,000	広野町	3,828,050
相馬市	2,673,800	湯川村	523,000	檜葉町	4,330,350
二本松市	1,940,200	柳津町	637,000	富岡町	4,518,600
田村市	2,195,100	三島町	343,000	川内村	3,792,800
南相馬市	6,097,100	金山町	1,293,000	大熊町	4,222,850
小高区	2,241,000	昭和村	589,000	双葉町	4,169,700
伊達市	685,000	会津美里町	998,200	浪江町	5,199,500
本宮市	1,318,000	西郷村	710,600	葛尾村	3,690,800
桑折町	1,258,000	泉崎村	589,000	新地町	1,757,800
国見町	951,000	中島村	637,000	飯舘村	4,763,000
川俣町	1,899,800	矢吹町	811,000	南会津地方	300,000
大玉村	391,000	棚倉町	489,000	西白河郡	300,000
鏡石町	969,000	矢祭町	294,000	石川地方	300,000
天栄村	523,000	塙町	637,000	双葉地方	300,000
下郷町	538,000	鮫川村	637,000	合計	98,030,600
檜枝岐村	277,000	石川町	735,000		

### ②市町村社会福祉協議会

社協名	配分額	社協名	配分額	社協名	配分額
いわき市	200,000	広野町	200,000	双葉町	200,000
相馬市	200,000	檜葉町	200,000	浪江町	200,000
田村市	200,000	富岡町	200,000	葛尾村	200,000
南相馬市	200,000	川内村	200,000	新地町	200,000
川俣町	200,000	大熊町	200,000	飯舘村	200,000
				合計	3,000,000

### ③関係機関団体

福島県	5,000,000円	
福島県社会福祉協議会	2,000,000円	合計 7,000,000円

### ④福島県老連

26,996,334円	長期支援のための留保分 10,000,000円
-------------	----------------------------